

令和7年度 インフルエンザ予防接種のご案内（予約制）

★予約受付開始日時：2025 年 10 月 1 日（水）



★予約方法：ネット・電話・窓口すべてに対応しています。

※業務効率化のため、ネット予約を優先していただけますと幸いです。

※予約枠が満席で予約が取れない場合はお手数ですが、ネットにて予約枠の状況を適宜ご確認をお願いします。キャンセル、変更、予約枠の調整などで空きが出ることがございます。

※インフルエンザワクチン接種は予約制となります（当日の予約枠に空きがあれば当日受付にも対応いたしますが、予約枠が満席の場合においては当日接種ができかねます）。

※点鼻ワクチン（フルミスト点鼻液）は接種年齢に制限がございます（満2歳～18歳以下）。ご希望の方は、ネット予約の「点鼻ワクチン」枠にて、ご予約をお願いします。

★当院の接種設定期間：2025 年 10 月 31 日 ～ 2025 年 12 月 20 日 頃

※12歳以下：注射ワクチンのみ2回接種が推奨されています。

★接種対象年齢： ●従来の注射ワクチン（満1歳～） ●点鼻ワクチン（満2歳～18歳以下）

※小学生以下のお子様：保護者の方の同伴が原則として必要です。

※中学生のお子様：保護者の方の署名済みの「予診票」があれば、保護者の方の同伴は不要です。

※16歳以上の方：保護者の方の署名は不要（大人と同じ対応）です。

★持参いただくもの

「マイナンバー・保険証等の身分証明書」「インフルエンザ予診票」「母子手帳」「無料となる場合の証明書類」等のご持参をお願いします。

★お願いと留意事項

混雑緩和と円滑な接種のためにインフルエンザ予診票は、事前にご記入の上で来院ください。

※受付にて、「インフル予診票」を事前にお渡し、または、お受取り頂けます。当院ホームページよりダウンロードいただくことも可能です。

※点鼻ワクチンと注射ワクチンは予診票が異なります。

※インフルエンザワクチン接種日と同日の保険診療は行っておりません。

★会計方法：キャッシュレス決済（クレジットカード・PayPay）もしくは 現金払い

※クレジットカード決済をご希望の方は、●事前のアプリ設定が必要です。

（デジスマアプリをダウンロード➡アプリ内でクレジットカードを登録➡予約時にクレジットカード決済希望を選択）

※窓口決済は、●PayPay もしくは ●現金払い に対応しております。

♪ ご不明点等ございましたら遠慮なくお問合せを頂けると幸いです♪

高瀬クリニック(078-961-1001)

Q1：従来の注射ワクチンと点鼻ワクチン(フルミスト®)で費用の違いは？

A：施設により設定料金が異なります、当院では従来の注射ワクチンの方が安価です。特に、18歳未満の子供が2人以上いる世帯では費用の差が大きいです(例1参照)。

(例1) 12歳以下の接種費用(18歳未満の子供が2人以上いる世帯)

→フルミスト® 6,000円/総額、従来の注射ワクチン 2,000円/2回総額

(例2) 12歳以下の接種費用(18歳未満の子供が2人未満の世帯)

→フルミスト® 6,000円/総額、従来の注射ワクチン 4,000円/2回総額

令和7年度 料金表(自己負担額・税込) ※神戸市市民をイメージして作成(高瀬クリニック)		
注射ワクチン		
満1歳～12歳 (2回接種)	(1回目)(2回目) ともに1,000円/回	・神戸市市民の方 ・接種日時点で18歳未満の子供が 2人以上 の世帯
満1歳～12歳 (2回接種)	(1回目) 1,000円	・神戸市市民の方 ・接種日時点で18歳未満の子供が 2人未満 の世帯
	(2回目) 3,000円	
13歳～成人 (1回接種)	3,300円	助成なし
65歳～	1,500円	・神戸市市民の方
	無料	・生活保護・市民税非課税世帯など ・「無料となる場合の証明書類」が必要
点鼻ワクチン(フルミスト点鼻液)		
満2歳～12歳 (1回接種)	6,000円	・神戸市市民の方
13歳～18歳 (1回接種)	8,000円	助成なし

Q2：ワクチンの接種時期はいつがよいですか？

A：インフルエンザの流行期は一般的に12月～1月頃とされております。ワクチンを接種してから最初の2週間は注射ワクチン/点鼻ワクチンともに十分効果が発揮できない可能性があります。よってインフルエンザワクチンは10月末から～12月までには接種を完了することが望まれます。

Q3：ワクチンが効くのはいつ頃からですか？

A：「点鼻ワクチン(フルミスト®)」と「従来の注射ワクチン」とともに、接種してから約2週間すると効果が現れてきます。

Q4：従来の注射ワクチンと点鼻ワクチン(フルミスト®)はどちらの方が効果/持続性が高いですか？

A：日本小児科学会では「点鼻ワクチン(フルミスト®)」と「従来の注射ワクチン」とで有効性に明確な違いはなく、両者を同等に推奨しています。

A：効果持続期間はフルミスト®(1年) 注射ワクチン(5か月)とフルミスト®に軍配が上がります。

Q5：フルミスト®の製造株は厚労省推奨株と異なりますが、日本での効果は期待できますか？

A：フルミスト®も国内の不活化インフルエンザワクチン(従来の注射ワクチン)も世界保健機関(WHO)の推奨株から製造株が決定されているため日本でもフルミスト®の効果は期待できると考えられています。●↓参考資料: 2025 年度のワクチン株は下記の通りです↓●

・フルミスト®

【A 型株】 A/ノルウェー/31694/2022 (H1N1) A/パース/722/2024 (H3N2)

【B 型株】 B/オーストリア/1359417/2021 (ビクトリア系統)

・従来の注射ワクチン

【A 型株】 A/ビクトリア/4897/2022 (IVR-238) (H1N1) A/パース/722/2024 (IVR-262) (H3N2)

【B 型株】 B/オーストリア/1359417/2021 (BVR-26) (ビクトリア系統)

Q6：点鼻ワクチン(フルミスト®)のメリットは？

A：痛みが少なく、注射を嫌がるお子さんにはおすすめです。

A：従来の注射型ワクチンでは 13 歳未満のお子さんは 2 回接種が必要ですが、フルミストは 1 回で済みます。

A：効果が 1 年間持続します。

Q7：点鼻ワクチン(フルミスト®)のデメリットは？

A：接種後 1 週間以内に、鼻閉・鼻汁などの鼻症状 (40～50%)、発熱 (10%)、咽頭痛 (5～10%)、頭痛 (3～9%) が起こる可能性があります(1 週間程度で治まります)。

A：鼻閉がある場合、効果が十分に発揮されない可能性があります。

A：弱毒化され病気を起こす力はほとんどありませんが、飛沫や接触によりワクチンウイルスが感染する可能性があるため、ワクチン接種後とくに 1～2 週間は、乳児あるいは重度の免疫不全者との密接な接触を避ける必要があります。

A：生ワクチンであるため、明らかに免疫機能に異常のある疾患を有する者や免疫抑制をきたす治療を受けているお子さん※は「接種不適当」とされています。※アトピー性皮膚炎の生物学的製剤(オルミエント・リンヴォック)等

A：喘息のコントロールが十分でないお子さんは接種をお控えください。

A：フルミスト®は、妊娠していることが明らかな者は「接種不適当者」とされていますので、接種後の 2 か月間は妊娠を避ける必要があります。

A：授乳婦については、フルミスト®接種後に乳児への水平伝播の可能性があります。

A：生ワクチンのため、接種後 2 週間はインフルエンザの迅速検査で陽性になる可能性があります。

A：フルミスト®接種の直前・直後の抗インフルエンザ薬の使用でフルミスト®の効果が弱まる可能性が指摘されており、フルミスト®の接種前後(接種前 48 時間～接種後 2 週間)では抗インフルエンザ薬の使用を控えていただくことを検討いただく必要があります。

※タミフル®・リレンザ®・イナビル®：最後の使用後 48 時間以内は接種の回避を要検討ください。

※ラピアクタ®：使用後 5 日以内は接種の回避を要検討ください。

※ゾフルーザ®：使用後 17 日以内は接種の回避を要検討ください。

Q8：従来の注射ワクチンのメリットは？

A：不可化ワクチンのため飛沫や接触によりワクチンウイルスが感染する可能性がありませんので、乳児あるいは重度の免疫不全者との接触制限がありません。

A：妊婦中(妊娠初期からも可能)・授乳中でも接種の安全性が確立されています(授乳中であってもインフルエンザのワクチン成分が母乳を通じて赤ちゃんに影響を与えることはありません)。

A：喘息の方でも安全に使用が可能です。

A：免疫抑制をきたす治療を受けているお子さんでも接種が可能です。

※アトピー性皮膚炎の生物学的製剤（オルミエント・リンヴォック等）

A：接種の直前・直後の抗インフルエンザ薬の使用にはなんら影響はございません。

Q9：卵アレルギーが心配です。接種できますか？

A：注射ワクチン/点鼻ワクチンともに微量の鶏卵が混入しておりますが、卵アレルギーの方でもほぼ問題なく接種できます。

Q10：注射ワクチンの接種回数・接種間隔について教えてください？

A：子どもは大人に比べて免疫の働きが弱く、1回のワクチン接種では十分な免疫獲得が得られ難いため、12歳以下の方は2回接種が推奨されています。発病防止に対するインフルエンザワクチン2回接種の有効率は60%と報告されています(6歳未満の小児の研究結果)。

A：1回目のインフルエンザワクチンの接種を受けてから2～4週間の間隔をあけて、2回目を接種すると良いでしょう。二次免疫応答を高めるためには、4週間隔で接種することを推奨します。

※13歳以上の方は通常は1回接種ですが、受験生などご希望の場合は2回接種も可能です。

Q11：結局、点鼻ワクチンか注射ワクチンのどちらを選べばいいのですか？

●点鼻ワクチン(フルミスト®)をおすすめ●

A：注射ワクチンで腫れやすい子にはフルミスト®！

A：効果の持続で選ぶならフルミスト®！

A：来院回数を減らしたいならフルミスト®！

A：「注射はもう嫌だ！」というお子さんにはフルミスト®（も選択肢！？）

※途中で接種を断念した場合の費用負担が8,000円となる点は注意が必要です（未接種扱いとなるため神戸市助成は使用できません）。注射では接種断念時の費用負担はありません(当院の場合)。

●従来の注射ワクチンをおすすめ●

A：出費を抑えたいなら断然注射ワクチン(当院の場合)！

A：乳児あるいは重度の免疫不全者と同居しているなら注射ワクチン！

A：喘息の方やアトピー性皮膚炎の生物学的製剤（オルミエント・リンヴォック等）を使用しているなら注射ワクチン！

Q12：点鼻ワクチン(フルミスト®)を接種後、鼻は接種後すぐにかんでいいの？

A：点鼻ワクチン(フルミスト®)の接種直後より鼻をかんでも大丈夫です。

Q13：点鼻ワクチン(フルミスト®)を接種後、すぐにインフルエンザに罹患した際の対応は？

A：点鼻ワクチン(フルミスト)を接種してから2週間以内にインフルエンザにかかった場合は、抗インフルエンザ薬(タミフル®やイナビル®等)を内服してしまうとフルミストの効果が低下してしまう場合があります。接種後2週間以内に抗インフルエンザ薬を内服した場合には、フルミスト®やインフルエンザの注射ワクチンの再接種を推奨しています。

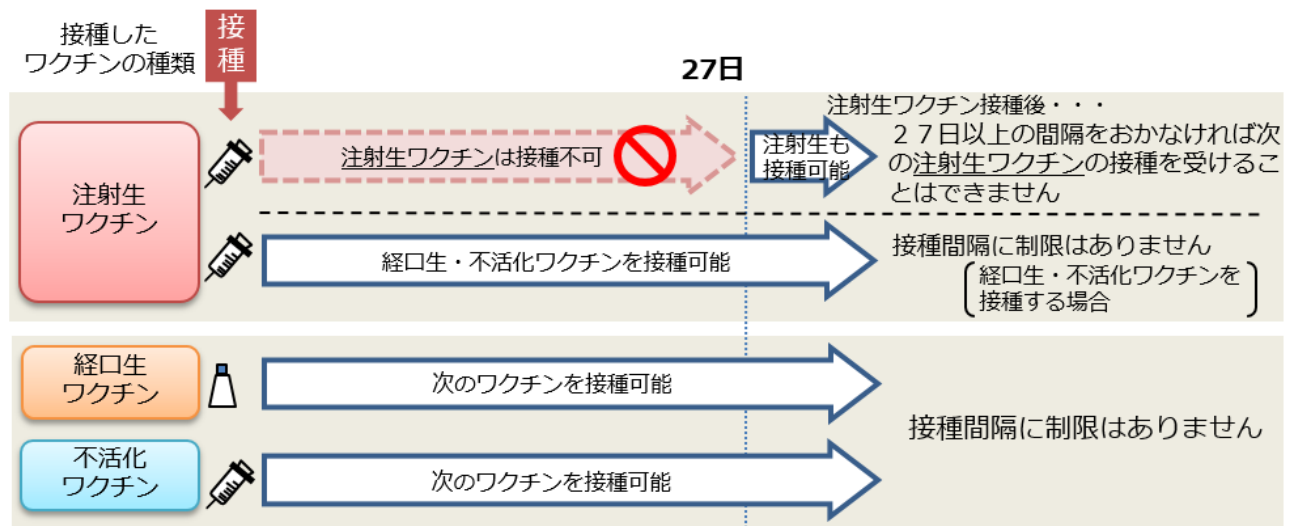
Q14：ワクチン未接種の状態でもインフルエンザに罹患したが、ワクチン接種は受けたほうがいいのか？

A：インフルエンザにはA型とB型のウィルス型があり、さらに、A型の中にもいくつかの種類があり、同シーズンで2～3回罹患してしまう場合があります。インフルエンザワクチンにはA型とB型の両方の型が入っておりますので、インフルエンザ罹患後でも、インフルエンザワクチンを接種が推奨されます。ただし、インフルエンザに罹患し解熱してから少なくとも1週間前後あけて接種いただく必要があります。

Q15：他のワクチンとの接種間隔はどうしたらよいですか？

A：インフルエンザワクチンと他のワクチン接種での接種間隔の制限はなく、同時接種も可能です。ただし、ワクチン接種後1～2日は発熱や接種部位の発赤などの副反応が発生する事がありますので、別々に接種の場合には、約1週間前後、接種間隔をあける事をお勧めしております。注射タイプの生ワクチンは、27日以上接種間隔が必要となりますが、フルミストは点鼻タイプの生ワクチンですので、従来の注射型不活化ワクチンと同様に他のワクチン接種での接種間隔の制限はございません。

<令和2年10月1日からの「異なる種類のワクチンを接種する際の接種間隔のルール」>



Q16：その他、点鼻ワクチン(フルミスト®)接種後に気をつける事はありますか？

A：接種当日は、水泳・マラソン等の激しい運動は避けてください。

A：接種後1時間を経過すれば、入浴は差し支えありません。

♪ ご不明点等ございましたら遠慮なくお問合せを頂けると幸いです ♪

高瀬クリニック(078-961-1001)

Q1：インフルエンザワクチンと一緒に、他のワクチンを接種したいのですが可能ですか？

(新型コロナワクチン・带状疱疹ワクチン・肺炎球菌ワクチンなど)

A：インフルエンザワクチンとは異なる時間枠で他のワクチンの接種を実施しております。よって、同日に接種することは可能ですが、同時刻に接種を行うことはできません。

Q2：予約方法を教えてください。

A：ネット・電話・窓口すべてに対応しています。業務効率化のため、ネット予約を優先していただけますと幸いです。ネット予約ではご希望のワクチン(点鼻ワクチン・注射ワクチン)を選択してください。

Q3：予診票の入手方法を教えてください。

A：予診票は当院のホームページから印刷、ご記入いただくか、受付にお申し付けください。

Q4：会社などに提出するため、領収書を発行してほしいのですが可能ですか？

A：お一人様につき 1 枚発行しています。診断書などの書類作成をご希望の場合、作成時間を頂く場合や書類発行手数料がかかる場合がございますのでご了承ください。なお、領収書の再発行は受け付けておりませんので、紛失などされないようご注意ください。

Q5：泣いて暴れるなど、途中で接種を断念した場合の費用負担について教えてください

A：●点鼻ワクチン(フルミスト®)の場合

費用は実費をお支払いいただきます。未接種扱いになりますので、**助成は使用できず 8,000 円の負担となります。**当日にご希望がございましたら、注射ワクチンの接種は可能です。

A：●従来の注射ワクチンの場合

接種断念となっても料金は頂きません。

Q6：1 回目の接種を他の病院で受けました。2 回目だけ予約することは可能ですか？

A：可能です。

Q7：接種予約日前日に 38.0℃の発熱がありました。当日は平熱ですが、接種は可能ですか？

A：予約日からさかのぼって 1 週間以内に 37.5℃以上の発熱があった場合、接種は推奨されません。お手数ですが予約を変更のうえ、改めてご予約を推奨いたします。ネット予約の方は、ネットで予約変更が可能です。

♪ ご不明点等ございましたら遠慮なくお問合せを頂けますと幸いです ♪

高瀬クリニック(078-961-1001)